

【取組内容①】職場体験のまとめのスライドを協働して作成し、スプレッドシートで自己分析する
（「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実）

取り組み内容

職場体験の事後学習として下級生に向けて発表するために、体験班ごとでスライドを作成した。毎授業の終末に個人で振り返りを行い、変容を実感できるように工夫した。

取り組みの詳細・工夫点

事後学習のスタートで全体の流れとルーブリックを提示し、目標設定を共有した(図1)。ルーブリックに沿って、体験班ごとにGoogleスライドとドキュメントで発表資料、発表原稿を作成した(図2)。毎授業教員から学習課題を提示し、振り返りをGoogleフォームで行った。Googleスプレッドシートとリンクさせ、個人の振り返りがポートフォリオとして蓄積できるように工夫した(図3)。

成果

ループリックがあることで、生徒自身も教員も目標の明確化につながった。Googleスライドやドキュメントを使用し共同編集することで、協働的な学びにつながった。また、毎授業で提示される学習課題とともにループリックのポイントと比べて振り返りを行うことで、個人の課題解決につながった。Googleスプレッドシートは、単元を通しての考えの変化を生徒自身が実感できるようになった。

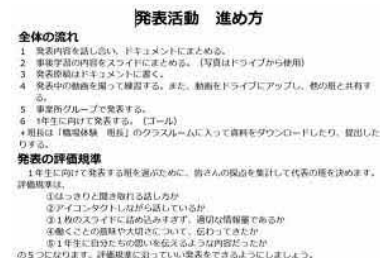


図1 全体の流れとルーブリック(ドキュメント)



図2 体験班ごとの発表資料の作成の様子

作業日	今日の授業の目標	今日の授業で取り扱ったこと	今日の授業の課題	働くことについて、どのように考えていますか？
2024/12/07	うまを登場し、伝えたいことをわかりやすく伝えることができるようにする。	発表	しっかりと準備して発表をする。レバノンの発表者になることができた。	働くことは、お金を得るために必要なこと。同僚の人の人柄や関係性をよく知ることが必要だと、自分のスキルを活かすために必要だと感じた。 人のために働くことは、自分のためにもなっていて、嬉しいことでも、必ず苦痛が伴ってくることも十分分かった。 働くことはとても大変で、簡単ではないことが仕事経験を通じてわかった。
2024/11/27	スライド、図表ともに完成させる。	スライドの作成、動画撮影	原稿に沿って、スライドを作成でき、原稿を見ながら動画を撮ることにできた。	
2024/11/21	発表者を完成させ、おしゃべりできるようにする。	動画撮影、原稿、スライド	発表者の衣装を決め、内容を改善することになった。	
2024/11/19	発表原稿を完成させ、動画の撮影に取り掛かる。	原稿完成、動画撮影	原稿を完成させ、動画の撮影に取り掛けたことができた。方向性、振り回し方がまだ目に見えない。発表の完成度を高めるのに役立つ。	
2024/11/18	スライドを完成させ、発表原稿を生じ上げる。	スライドを完成、発表原稿を完成させる	完成に向けて、発表原稿を進めることができた。	
2024/11/11	スライドを完成させ、発表原稿を進める。	スライド制作	スライドを完成させ、その上で内容の改善のための検討材料に考えることができた。	
2024/11/06	スライドを完成に近い近づける。	スライドの内容を決定させる デザインを進める	原稿にスライドに合わせた、わかりやすい図や表はスライド内で決めたことができた。	
2024/11/05	発表原稿を終了予定、スライドの作成に取り掛かる。	発表原稿の完成、スライドの作成	どのようなことを発表するか、検討材料を見直しとなり、スライドの作成に取り掛かることとなった。	
2024/11/01	何を発表するのか大きな方向性を用いるができる。	発表計画まで完了	発表テーマ候補(何)としたい科目(学問)が思い浮かび出し、何を発表するかの考え表紙に決まった。	生活するのにお金を得るために必要不可欠なこと。生産的な人、働かない人があること。働かない人は、働かないのを正当化したりすること

図3 振り返りのポートフォリオ(スプレッドシート)